

何を作るの？ いつまでにそろえるの？ これでバッチリ！ 入園準備

担当：ささき

来る春の入園に向けて「何を準備すればいい？」「手作りするの？」などと不安に思っている方もいるのではないのでしょうか。

新入園の方には、園から1月以降に必要な物についてのお知らせがありますが、事前に知っておけば、じっくりゆっくり準備ができて安心かと思います。

本記事では入園時に準備が必要な物をご紹介します。



(画：購入用品、変更になる場合があります)

◇園指定の購入品について◇

園の指定がある物は、入園する年の1月以降に用品申し込みの案内が届き、園で販売会が行われます。販売会に来られない場合は別のタイミングに購入できますので園にご相談ください。

購入品一覧（年少組4月入園の場合）	合計金額の目安
園服、園帽子（ベレー帽・ 麦わら帽 ）、園リュック、半ズボン、 体操着 、赤白帽、 水泳帽 、クレヨン、園章、氏名ゴム印	約 15,000～ 20,000 円

※内容や金額は変更になる場合があります。購入時は園からのお知らせをご確認ください。

※**赤字**のものは、園以外のお店で購入でも可。

- 毎日、園指定の園服、半ズボン、園帽子を着用して通園します。
- 中に着る服は自由ですが、自分で着脱がしやすく汚れてもいいものを着せます。
- 避ける方がよいのは、肩にボタンが付いているカットソーやボタンダウンのシャツ（着脱しにくい）とフード付きの服（怪我や事故につながる恐れがあるため）です。

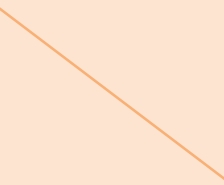
◇準備するもの一覧(上記購入品を除く)◇

入園までにすべて準備できれば安心ですが、特に手作りする場合はなかなか大変ですね。しかし、中には必要な時期までに準備すれば間に合うものも。毎月配布される園だよりには翌月の予定も記載されていますし、弁当やプールなどは開始時期が近くなったら、園からお知らせがあります。入園後、様子を見ながら取り組んでも大丈夫です!!

※年少組4月入園の場合。年度途中や年中・年長組から入園する際は異なります。

用品	詳細	例
上履き	・外靴と区別できるよう白色のもの。一部分に柄や色があるものは可。適切なサイズになるよう中敷きで調整する。 ・履きやすいようかかと部分にループ紐（綿ロープ）を付ける。 ・靴の左右を分かりやすくするため、中敷き等に絵（左右を揃えたと一つの絵になるようなもの）を描くのもおすすめ。	
靴袋	※靴袋・絵本袋・着替え袋は同じ柄に揃えると、子どもが自分の物と分かりやすいです。 ・推奨サイズは縦30cm、横20cm（数センチ程度の違いはかまわないが小さすぎると中身が入りきらなくなるので注意）。	

絵本袋	・推奨サイズは縦32cm、横42cm（数センチぐらい違っててもかまわない）。 ・持ち手部分は子どもが持って引きずらない長さ（目安30cm）。 ・布地はキルティングなど張りのある素材にすると扱いやすい。	
着替え袋	・推奨サイズは縦33cm、横30cm（数センチの誤差は可）。 ・紐は片側のみで70cm。	
コップ	・安定性があり、壊れにくいコップを用意する。登園後や戸外遊びの後などのうがいをする時に使用します。	
コップ袋	・推奨サイズは縦15cm、横20cm、マチ10cm程度（コップの出し入れがしやすいよう、幅にゆとりをもたせる）。 ・紐は片側のみで55cm。 ・子どもには扱いが難しいためループエンド等はない。	
ループ付き タオル	・ハンドタオルサイズ。洗い替えに数枚用意する。 ・一角にループ紐（綿ロープ）を縫い付ける。	
ハンカチ・ ティッシュ	・ズボンのポケットに入るよう子ども用の小さいサイズがよい。	
水筒	・容量500ml 位がちょうどよい（園リュックに入るサイズ）。 ・できれば、ストロー式ではないもの。 ・園外保育など水筒を斜め掛けして出かける機会もあるので、肩掛けできる紐付きのもの、または水筒ホルダーも必要。	
◇◇◇以下、使用時期までに準備する物◇◇◇		
弁当給食時に使うもの （カトラリー・おしぼり・ランチョンマット） ※3歳児の弁当は5月連休明け頃～ ※4月当初から預かり保育を使用する3歳児は、入園までに準備する	○弁当給食は週5日提供されるので、食べるときに使うものを用意する。 ・スプーンやフォークなど、子供が扱えるものを用意する。その日に必要なもののみ持参。 ・濡らしたハンドタオルなどをおしぼりとして持参する。 ・カトラリーやおしぼりは洗える袋またはジップ付ビニール袋等に入れる（市販のケース等は使用しません）。 ・ランチョンマットは、縦25cm、横30cm程のサイズ。洗い替えに数枚用意する。	
弁当袋	・弁当給食時の使うものを弁当袋に入れて持ってくる。年少組は袋タイプ、年中組からはバンダナ等を使用。弁当箱以外にも色々入れるのでゆとりある大きさに。	

弁当箱 （アレルギー等 の関係で弁当持 参の場合）	・ 冬季は温飯機で保温するので加熱可能なもの。アルマイト製は年間を通して使用できる。ふたをかぶせるだけの形状の場合、2 cm程の幅広ゴムで弁当箱を止める。	
水着・ ラッシュガード ※プールは 6 月半ば～	・ 自分で脱ぎ着のしやすいもの。 ・ 女兒はワンピース型の水着。男児はウエストが紐の場合は、紐を抜きゴムを入れる。日焼け防止のため、ラッシュガードまたは、半そでTシャツを用意する。	
プールバッグ・ プール用タオル	・ プールバッグは防水のもの。 ・ スポーツタオル（110×40 cm）またはフェイスタオル（80×33 cm）程度の大きさのもの。 ・ タオル掛けに吊るせるよう、中央にループ紐をつける。	

- 🍌 手作りでも既製品でも OK です。また、キャラクターものも問題ありません。
- 🍌 **持ちもの全てにひらがなで記名**します。記名箇所が指定されている場合もあるので、詳細は園から配布される『楽しい台桜幼稚園』をご参照ください。なお、記名には名前シールやスンプの使用も OK です。アイロンシールを使用する場合は、はがれないよう縫い付けるといいですよ。
- 🍌 名前だけだと自分のものが分かりにくいことも。詳しくは『楽しい幼稚園』に書かれていますが、適宜目印となるマーク（ワッペンやリボンを付ける、持ち手に布を巻くなど）を付け、子どもと一緒に確認するとより不安なく園生活を送れます。

◇その他に必要なもの◇

- **雨具（レインコート、長靴、傘）・防寒具**
子供が自分で扱えるものを用意。
- **レジャーシート**
遠足等で使用することがあります。子ども 1 人分サイズのものを使用します。
- **髪飾り（付けたい場合）**
柔らかくて小さいものなら OK。大きいと引っかかり、固いと怪我につながります。

🌸🌸 ちなみに入園式の服装は… 🌸🌸

園服・園指定の半ズボン・白色の襟付きシャツ（ブラウスやポロシャツ等）・白い靴下を着用します。白色の襟付きブラウス、シャツや白い靴下は、他の行事でも使用することがあるので一着は必要ですが、使用頻度はあまり高くないので少し大きめを用意するのがよいでしょう。